

# なごやか地域福祉ニュース

2020.12

第38号



発行：なごやか地域福祉2020推進事務局

## 「なごやか地域福祉2020」がスタートしています！



「なごやか地域福祉2020」（計画期間：令和2年度～6年度）は、第3期名古屋市地域福祉計画と第6次名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進計画とを一体的に策定した名古屋市における地域福祉の方向性を示した計画です。

策定にあたっては、私たちの地域をとりまく現状と福祉課題・生活課題や新たな今日的課題を踏まえ、市政アンケートや各種アンケート調査、地域福祉活動の現地視察などを通し、多くの市民の意見を取り入れ、議論が進められました。

## 「なごやか地域福祉2020」が目指すもの

- 〈基本理念〉 人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち、名古屋を目指して
- 〈基本目標〉 地域共生社会の実現に向けて、市民、地域に関わる様々な団体、社会福祉協議会や行政が互いに手を携えて連携・協働し、地域の誰もが役割を持って、つながり支えあいながら、自分らしく暮らし活躍できる地域社会を目指します。

## 課題解決に向けた私たちの取り組みの展開



「なごやか地域福祉2020」では上記の基本理念と基本目標をもとに、3つの取り組むべき方向性を示しています。今回からは記載されている内容についてご紹介していきます。

### 福祉課題・生活課題

つながりの希薄化と地域からの孤立の問題

### 方向性1

つながり支えあう地域をつくる

～社会的な孤立を生まない地域を目指す～

### ① 孤立を生まない地域づくり

- I. 高齢者、障害者、子育て世帯、外国人市民等様々な住民が交流し、ふれあえる機会の創出
- II. 見守り体制の充実

### ② 困ったときに支えあい助けあえる地域づくり

- I. 住民が主体的に地域課題に取り組むことができる仕組みづくり
- II. 災害に備える日頃からの支えあいの取り組みの推進
- III. 避難生活における福祉的な配慮

公式ホームページでは、計画及び推進状況を順次お知らせしています。

なごやか地域福祉2020

検索



# 地域ではこんな取り組みが行われています！〈つながりづくり編〉

集まれんで、新聞に載って会いに来たがね！

【西区・こだまサロン通信】

**な〜んでも載せるでね!**  
 どちらさんもお元気やあ？  
 コロナコロナで、皆さんに会え〜せんがね (4/26)  
 サロンで集まれんで、新聞に載って会いに来たがね (1/1)

町内の友達とか、顔見知りとか、サロンで知〜る人とか...  
 皆さん、どうして知りあひの〜 (1/26) /  
 ...でござ。ここにどんどん書き出しにござ、頑張〜るござ、  
**原稿大募集!**

私の健康法について  
 浄水 高木 剛美

私の一句  
 万原 中田 友恵

今月の生活ってどんな感じ？  
 お一人暮らしの方に、ちょっとアンケートしてみました!

<p>体調は日常生活と比べて?</p> <p>12% 50%          *良い          *悪くない          *悪い</p>	<p>体力や運動量は減りましたか?</p> <p>77% 23%          *減りました          *減りません</p>	<p>運動やストレッチをしていますか?</p> <p>42% 38%          *しています          *していません</p>
<p>一週間でどの頻度に行きますか?</p> <p>12% 50%          *毎日          *1日以上          *ほとんどしない</p>	<p>誰かと外出先に行きますか?</p> <p>58% 38%          *行く          *行かない          *たまに行く</p>	<p>家族や身近な人の介護は?</p> <p>11% 89%          *自分です          *家族に頼る          *介護施設</p>
<p>人と会話をしますか?</p> <p>42% 58%          *毎日          *たまに          *ほとんどしない</p>	<p>健康予防を行っていますか?</p> <p>19% 81%          *行かない          *たまに行く          *行く</p>	<p>コロナに負け〜せん!</p>

西区児玉学区では、コロナ禍により高齢者サロンが開催自粛となる中、交流の機会となるよう、学区在住の高齢者が話したいことや頑張っていること、絵画、俳句等を募り、「こだまサロン通信」を240部発行。民生委員を通じて独居高齢者、サロン参加者等へお届けしています。

発行を通じて「人生経験豊富な方々の存在に改めて気づいた」と編集担当の武藤さん。サロン通信から、「どちらさんもお元気やあ?」と呼び掛け、今後もつながりづくりが続けられます。

こだまサロン通信 (令和2年9月から月1回発行)

コロナ禍において、私たちは今までに経験したことのない状況や生活の変化を強いられ、「密」となることの回避や移動の制限も受ける一方、改めて「人や地域とのつながり」の大切さを実感した方も多いのではないのでしょうか。皆さんで知恵を出し合い、まずはできることから始めてみませんか。



## 地域共生社会の実現に向け、包括的な相談支援体制構築のための研修会を開催しました!

11月11日(水)鯉城ホールにおいて、地域共生社会の実現に向けた社会福祉法第106条の3(令和3年4月1日施行)に基づく包括的相談支援体制を構築するため、各種相談支援機関の職員を対象に研修会を開催しました。(参加者159名)

日本福祉大学副学長の原田正樹先生による社会福祉法改正の経緯についての講演や令和元年度から南区で実施された地域共生社会の実現に向けた包括的な相談支援体制構築のための調査に関する報告やパネルディスカッションを行い、参加者からは「体制構築の必要性が理解でき、区において推進していきたい」との感想がありました。



パネルディスカッションの様子

## 「つながり・支えあおう地域福祉のすゝめ」(開催中止のお知らせ)



令和3年1月29日(金)開催予定していた「つながり・支えあおう地域福祉のすゝめ」は中止となりました。来年度をお楽しみに!

【編集・発行】名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課 ・ 名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部

Tel 052-972-2548 / Fax 052-955-3367